

議会議案第4-7号
令和4年10月11日

葉山町議会議長 待 寺 真 司 様

提出者	葉山町議会議員	土 佐 洋 子
賛成者	葉山町議会議員	飯 山 直 樹
	同 上	中 村 和 雄
	同 上	鈴 木 道 子
	同 上	石 岡 実 成
	同 上	伊 藤 航 平
	同 上	荒 井 直 彦
	同 上	山 田 由 美
	同 上	金 崎 ひ さ
	同 上	笠 原 俊 一
	同 上	伊 東 圭 介
	同 上	近 藤 昇 一
	同 上	窪 田 美 樹

北朝鮮による弾道ミサイル発射強行に抗議する決議の提出について

葉山町議会会議規則第13条第1項及び第2項の規定により、別紙のとおり提出します。

提案理由

北朝鮮による弾道ミサイル発射に対し、抗議することを決意表明するため、提案するものです。

北朝鮮による弾道ミサイル発射強行に抗議する決議

北朝鮮は、今年に入ってから弾道ミサイルを複数回にわたって発射を強行しており、10月4日に発射したミサイルは青森県の上空を通過した後、太平洋上に落下したとみられる。高い頻度で続く一連の挑発行動は、国際社会に対する深刻な挑戦である。

弾道ミサイルを含め、北朝鮮による核兵器関連のあらゆる活動を禁じた一連の国連安全保障理事会決議に違反する暴挙である。

事前の通告もなしに日本を越える弾道ミサイルを発射したことは、航空機や船舶、地域住民を危険にさらすもので、国際社会の常識を逸した行為である。

日本とアジア、世界の平和と安全を脅かす北朝鮮の軍事的挑発のエスカレートを厳しく非難し、断固抗議する。

さらに、挑発行動を中止し、核・弾道ミサイル開発計画を直ちに放棄するよう強く求める。

以上、決議する。

令和4年10月11日

葉 山 町 議 会